



FC岐阜

株式会社岐阜フットボールクラブ

代表取締役社長 宮田博之 氏

サッカー一筋の故 勝野正之さんに感謝

2019年12月21日(土)勝野正之さんがご逝去されました。勝野さんは西濃運輸サッカー部の選手として活躍し、その後1997年に廃部になるまで監督を務められました。

その後岐阜のサッカーレベルを維持向上させるために関係者のバックアップの元、県内から選手を集めて2001年4月に大垣のスティックルボックススポーツクラブのサッカー部門のトップチームとしてFC岐阜を誕生させ監督に就任されました。

2002年4月に岐阜県社会人リーグ1部で優勝し、2005年東海社会人リーグ2部から1部へと監督として昇格を決めて、FC岐阜の今日の礎を築かれました。

2006年8月 FC岐阜のJリーグ入りを目指して、株式会社岐阜フットボールクラブが発足(鈴木 誠社長、森山泰行取締役、吉田勝利取締役、松原郁夫監査役が設立)、東海社会人リーグ1部のFC岐阜トップチームとFC岐阜Bチームが誕生しました。トップチームは2006年12月戸塚哲也監督の元で1部リーグ優勝しJFLに昇格、2007年松永英機監督の元で3位でJ2リーグ昇格しプロチームとなりました。

一方FC岐阜Bチームは2008年に名称をFC岐阜SECONDと改称し、勝野さんはコーチを務め、2013年に監督に就任し、同年の第68回東京国体において岐阜県として初めて国体サッカーでの優勝を果たしました。2015年からは総監督に就任し一貫して国体を目指す社会人サッカーの指導に尽くしてこられ、FC岐阜と岐阜県のサッカーリーグの発展に貢献されて来ました。

ここに故勝野正之さんのFC岐阜と岐阜県サッカーリーグに対する長年の情熱とご貢献に対して、心から有難く感謝を捧げつつご冥福をお祈り申し上げます。合掌

新型コロナウイルスの猛威が世界中を襲っていますので、お客様の安全、安心を最優先にして、Jリーグの試合計画も延期が続いています。

今年はFC岐阜にとってJ2に戻るべき非常に重要な年であり、健康対策を十分とって、チーム一丸で練習に励んでいきます。

開幕時には、皆様もお元気でICHIGANの応援にご来場下さるようよろしくお願い申し上げます。



写真：©FC Gifu